

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	林業技術向上に向けた講習会の開催（継続）
流域名	八溝多賀・霞ヶ浦・水戸那珂
実施箇所及び実施日	茨城森林管理署東山国有林 平成23年12月15日（木）
取組の背景及び必要性	森林・林業再生プランの着実な推進をはかるため間伐をはじめとする森林整備を積極的に推進するためには担い手の確保と素材生産の低コスト化、間伐材等の有効利用が求められている。
取組の内容	<p>素材生産における総コスト低減のため高性能林業機械アタッチメントを短時間に交換する器具を改良し作業の効率を上げた素材生産業者の実演と説明。また素材運搬におけるフルトレーラーの採用により輸送コストの縮減を果たし先駆的な事業を実施。</p> <p>【平成23年度の取組の内容】 県、茨城県林業協会、茨城森林管理署との共催により市町林業担当者・林業団体への参加協力を要請し、作業の効率化と輸送コスト縮減による素材生産総コスト縮減への取組について講習会を開催。 宮の郷木材事業協同組合ラミナ製材工場の取組について視察</p>
国有林担当部局・役割	森林管理局販売課、茨城署：講師・企画・実行・協力
連携協働相手先・役割	県・茨城県林業協会：企画・募集・進行

【 参 考 資 料 】

取 組 名 林業技術向上に向けた講習会の開催（継続）



○高性能林業機械アタッチメント
交換説明（東山国有林内）



○アタッチメントオペレータ1人
で短時間交換



○ラミナ製材工場視察

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	森林環境整備事業の実施（継続）
流域名	八溝多賀・霞ヶ浦・水戸那珂
実施箇所及び実施日	①いばらき森林クラブ⑥12月13日（常陸大宮市上村田62林班） ②森のボランティア茨城 ③ドングリの会 ④あたご四季の会 ⑤すいふ恵海の森
取組の背景及び必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源整備へ積極的に参加したいという要請に答えるため森林利用の促進が求められており各ボランティア団体等と連携、推進を図りフィールドの提供や森林整備技術の向上を図ることが重要である。 ・体験林業を通して森林機能を紹介し人との関わりを学べることが重要である。
取組の内容	<p>【平成23年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ボランティア団体が下刈りや除伐・保育間伐の森林整備活動に従事。 ・小学生による体験林業 ・茨城森林管理署は、講師の派遣要請に基づき安全指導や保育間伐の技術指導を実施。
国有林担当部局・役割	フィールドの提供 技術・安全指導 講師
連携協働相手先・役割	森林整備活動の実施 誘導・体験林業の感想

【 参 考 資 料 】

取 組 名	森林環境整備事業の実施（継続）
	○つるきり・除伐作業
	○保育間伐
	保育間伐

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	計画的な木材供給の推進（継続）
流域名	八溝多賀・霞ヶ浦・水戸那珂
実施箇所及び実施日	内野林業専用道・田代支線林道・大和田ヶ入継続的作業道・赤根作業道 平成23年度土木工事
取組の背景及び必要性	間伐材は、利用価値が低いことから需要が低迷している。土木工事等に間伐材を使用して林業の活性化を図る。
取組の内容	4路新設工事において間伐材を利用。 木柵工・流木除けを設計し24m ³ を使用した。
国有林担当部局・役割	発注の公共工事設計に丸棒を使用する工種の取り入れに努めた。
連携協働相手先・役割	請負者：施行を実施

【 参 考 資 料 】

取 組 名	計画的な木材供給の推進（継続）
-------	-----------------



○木柵工



○間伐材利用
鋼製L型擁壁



○流木よけ